

市報

とよかまち

平成4年

主な内容

- ▶消防署の一日 P2・3
- ▶リゾート総断ゲーム大会・長寿番付 P4・5
- ▶克雪フェア・健康づくりフェア P6・7
- ▶話題アラカルト P8～11

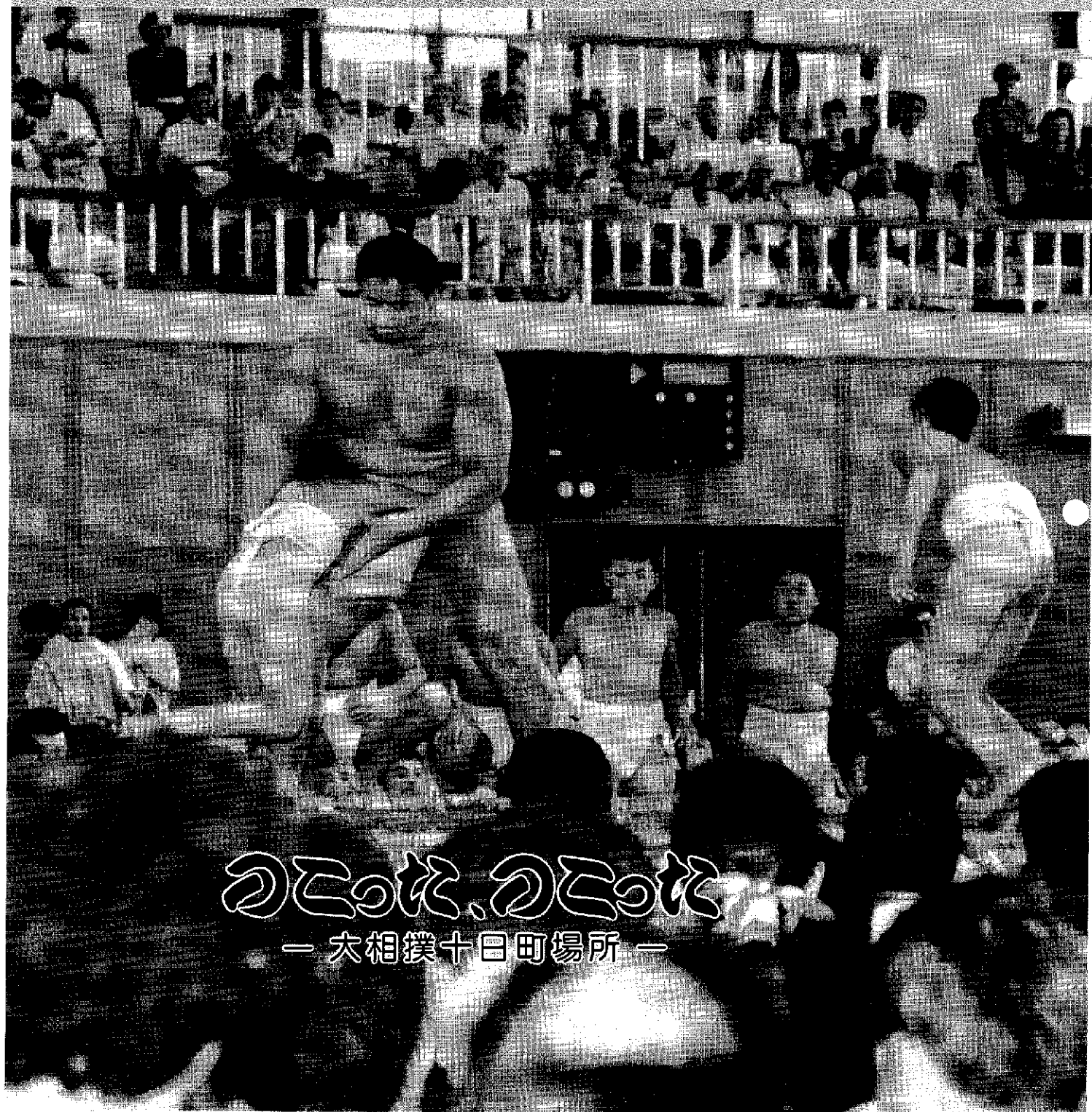
9.10

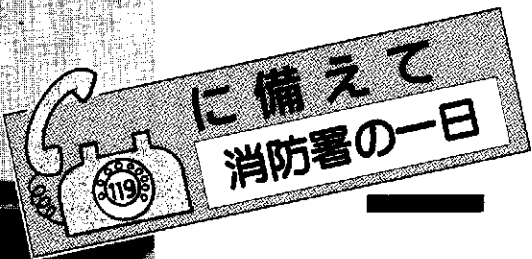
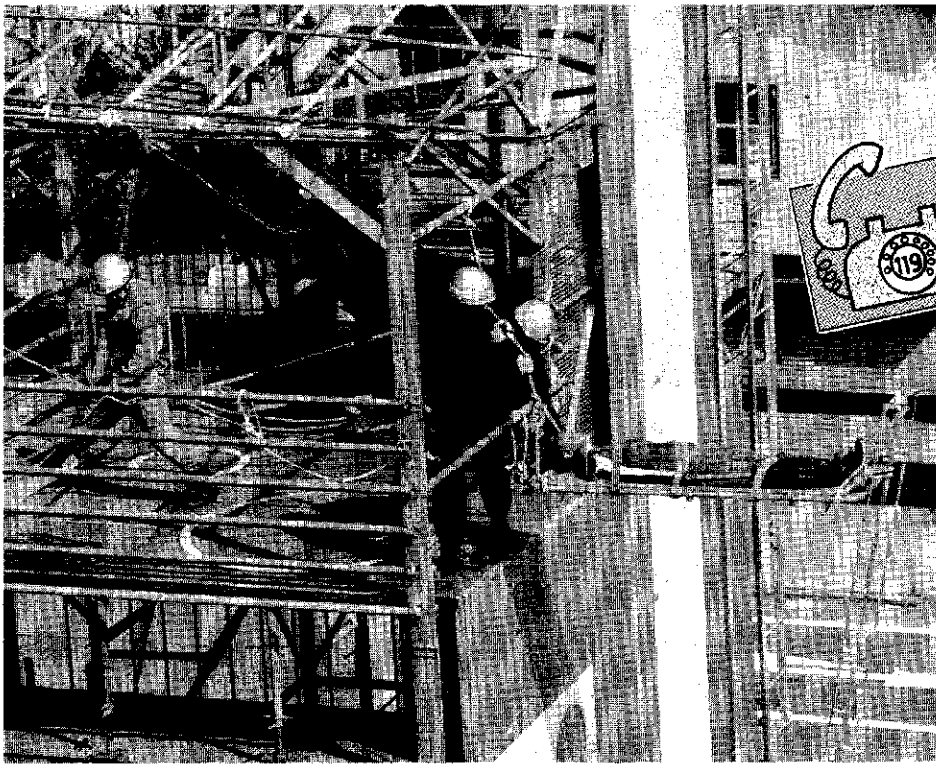
No.431

発行／十日町市役所
〒948 新潟県十日町市
千歳町3丁目3番地
TEL (0257) 57-3111
編集／総務課文書広報係

わこった、わこった

— 大相撲十日町場所 —





二十四時間待ったなし

尊い生命や大切な財産を火災などの災害から守るために、十日町地域消防署では私たちの暮らしを二十四時間見守ってくれています。
九月一日(火)「防災の日」の消防署の様子を皆さんにお届けします。

国では、八月三十日から九月五日までを「防災週間」、九月一日を「防災の日」、九月九日を「救急の日」とし、防災意識の普及や救急業務について、正しい理解と認識を深めていただくための日を定めています。
私たちが暮らしていくうえで

急病になったり、事故などに遭われたりすることがあるかもしれません。その万が一に遭わないのが十日町地域消防署です。
十日町地域消防署は、火災予防・消火活動、救急業務、救助活動、消防団の訓練指導、防火

対象物(一般の専用住宅を除く)の予防査察、地下タンクの点検などを行っています。
職員は八十五人、全員男性です。消防ポンプ自動車五台、はしご車一台、化学消防車一台、救助工作車一台、救急車四台が十日町市、川西町、津南町に待機し、いざというときの力強い味方になってくれます。
急病や火災はいつあるかわからないため、職員は二班に分かれ、隔日勤務をして二十四時間体制で私たちの暮らしを見守ってくれています。仮眠の時間はありませんが、いざ出勤となると眠る暇はありません。

いつでも出動できるよう、車両を整備、点検、清掃しておきます。



車両点検



消防長点検

月初めは田村消防長が職員の士気をチェックします。



分隊打合せ

念入りの打合せは、分隊の意志統一と訓練能率の向上にはかせません。



一秒でも早く事故現場などに到着するため救助、消火などの活動をすばやく行うためには①違法駐車はしないでください。②緊急車両が接近したならば道の端によって道を譲ってください。③火災現場などのやじ馬にならないでください。



消防長
田村 猛

緊急車両に道を
譲ってください



あわてず 正確に 119番通報

21:03 119番通報

■昨年一年間に市内では八十三件の救急車と十八件の消防車が一一九番通報で出動しました。

■消防車を呼ぶときは、①火災発生場所と近くの目標を②どのような建物か③火災の状況④ケガ人はいるか⑤通報者の氏名、電話番号をあわてず正確に伝えてください。

■救急車を呼ぶときはは落ち着いて①事故発生場所と近くの目標を②どのようなケガか病気が③ケガ人や病人の氏名、年齢、性別を④かかりつけの病院⑤通報者の氏名、電話番号を正確に伝えることがポイントです。

データアラカルト (市内)

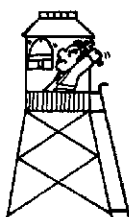
消防水利設置状況



594基

366基

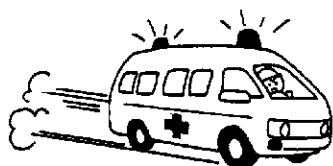
火の見櫓設置状況



102基

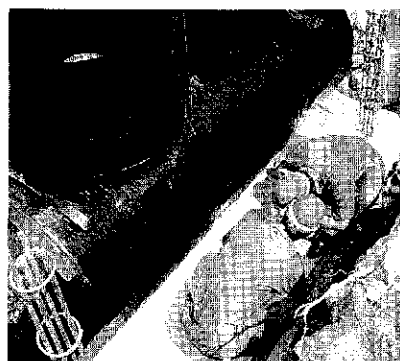
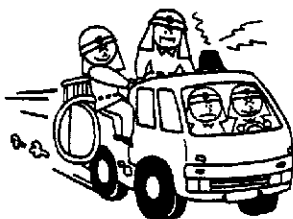
救急車出動状況

1日平均 2.2回



火災出動状況

1月平均 1.5回



管内三七五基の地下タンクは、年一回以上の検査を受けなければなりません。

地下タンク検査

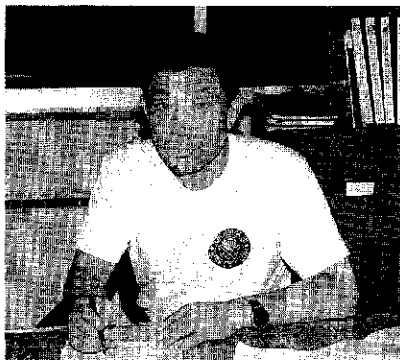
火災出動訓練
ピーピー、火災発生
の合図からわずか四十五秒で出動します。



消火栓や防火水槽がどこにあるか頭にたたき込みながら、点検します。

消火栓点検

救助活動
ワゴン車が道路わきのコンクリート壁に衝突。大破。
レスキュー隊が大活躍。



ねむい目をこすり書類を整理する柳分隊長。いつまた通報があるかわかりません。

書類整理

98組が奮闘！第3回リゾート縦断ゲーム大会

尾身組がマウンテンバイクを獲得

八月二十二日(土)、二十三日(日)の両日にリゾート縦断ゲーム大会が、十日町市・大島村・安塚町を会場に開かれました。この大会は、県が進めているリゾート構想を広く県内外にPRするため、マイ・ライフ・リゾート新潟整備推進協議会が主催しているもので、今年で三回目の大会になります。

年々応募が増加し、応募者数二四一組のうち抽選で決まった百組二百名のうち、東京都など県外参加者が約五十名、十日町市からは十三名の親子や友人組が参加。一位入賞しました。



あったかい給食に児童は大喜び

野中小学校(小出宰校長・児童数二十六人)では、七月十五日に給食室が完成し、九月二日から自

校給食を開始しました。

同校は平成三年度まで、水沢学校給食共同調理場から給食を受けていましたが、冬期間の配送の困難などもあり、自校給食に切り替えたものです。工事は、約二百四十万円の経費をかけて用務員室を給食室に改造し、備品や調理用具などを設置しました。

給食室では調理員さんが、三十六

野中小学校が自校給食を開始

出来たての手作り給食を腹いっぱい



マウンテンバイクで腕を競う参加者

頂駅でラクダやロバなどの動物と親しむ「悠々コース」の二班に分かれ、クイズをはじめマウンテンバイク遅乗り競争やバタールゴルフの腕を競いました。第二日目は、十日町市の尾身博人・桑原光史組がみごと一位となり、賞品のマウンテンバイク二台を獲得しました。

人の児童・職員に既製品や半加工品を使用しない、すべて手作りの給食を提供します。自校給食により子供たちは、調理の現場を目の当たりにすることができ、また、調理員さんは子供たちの喜ぶ顔が見え、お互いの心を通った愛情豊かな給食時間が持てるとともに、いつも出来たての給食が食べられるようになりました。

市内観光名所巡りのパートII

「鉢の石仏と黒沢観光栗園」ツアー

市観光協会では、市民の皆さんから市内の観光地をもっとよく知ってもらうため、七月に引き続き鉢の石仏見学と黒沢観光栗園で秋の味覚を楽しむツアーを計画しました。ご家族をろって多数ご参加ください。

■とき 9月25日(金)午前10時

午後3時

■集合 十日町駅(午前9時50分までに集合)

■見学コース 十日町駅——鉢の石仏——黒沢観光栗園(昼食・栗おこねけんちゃん汁等)——十日町駅

■参加費 2,000円(入園料、



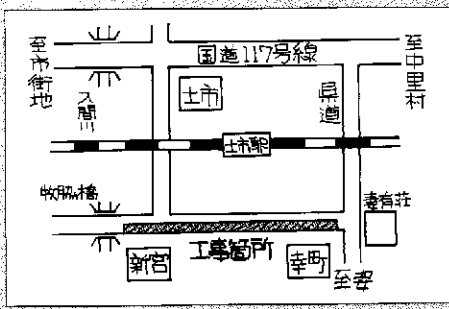
霊地、鉢の石仏を見学しませんか

下水道工事による交通規制

市道幸町小黒沢線の新宮・幸町地内が下水道工事を行うため、9月15日から片側交互通行となります。交通量が多い路線で大変不便をおかけしますが、ご協力をお願いします。

■規制期間 9月15日(火)～12月25日(火)

■規制内容 片側交互通行、ただし大型車通行止め



福祉入門教室

参加者募集



長寿番付

市内には今年度、満90歳以上のお年寄りが241人います。この番付表は、94歳以上の人を紹介しました。
※年齢は9月1日現在です。

市民の皆さんから、地域における福祉や、家庭における介護の基礎知識を学んでいただき、今後の福祉活動などに役立ててもらうための入門教室です。お気軽に参加してください。

- と き 9月22日(火)午前9時受付
- ところ ラポート十日町(本町2)
- 内 容 ①福祉入門教室(わかりやすい福祉、福祉のいろは、身近な福祉)
講師：関口弘治氏(市民部長)
②ボランティア活動入門
講師：福原泰郎氏(妻有荘指導員)
③介護技術教室(家庭で役立つ介護の基礎知識の習得)
講師：相崎和枝氏(三好園寮母)
④福祉機器展示、取扱説明
- 募集人員 40人程度
- 申し込み 9月17日(木)までに十日町市社会福祉協議会(市役所内☎57-3111内線150)へ。

9時	10	11	12	13	14	15	16
受	福祉入門教室	ボランティア活動入門教室	休	介護技術室	受	懇談会	
付			機器展示、取扱説明				

〈東〉	寿	〈西〉
宮澤トヲさん(明24・1・22生 伊達1)	横綱	宮澤ハルさん(明24・10・1生 伊達2)
橋本モトさん(明25・1・19生 新水)	大関	徳永マサさん(明25・8・5生 下条中央道7)
中町周衛さん(明25・10・28生 為永)	関脇	村山イマさん(明27・2・2生 山本町2)
佐野ハナさん(明27・5・16生 美雪町1・2)	小結	中林民五郎さん(明27・6・1生 学校町1)
樋口サクさん(明27・10・10生 中)	前頭1	山上とくさん(明27・12・20生 田川町3)
大熊忠平さん(明28・1・18生 尾崎)	〃 2	熊木キイさん(明28・1・25生 大石)
曾根キヨさん(明28・5・3生 下条中央通り)	〃 3	池田リタさん(明28・9・10生 轟木)
佐藤サワさん(明28・11・3生 小泉3)	〃 4	村山カズさん(明28・11・11生 伊達4)
古澤ソノさん(明29・1・8生 安曇寺)	〃 5	山田初太郎さん(明29・1・24生 東枯木又)
田村ナカさん(明29・2・18生 西浦町東)	〃 6	羽鳥クラさん(明29・2・27生 田川町2)
蕪木スミさん(明29・3・6生 学校町1)	〃 7	岩田トメさん(明29・4・28生 五軒新田)
田川トミさん(明29・8・29生 五軒新田)	〃 8	越茂樹さん(明29・9・11生 新座3)
江村ツマさん(明30・1・10生 中)	〃 9	水落セキさん(明30・2・20生 水口)
浦澤チヨさん(明30・4・3生 高田町1)	〃 10	上村ミキさん(明30・4・5生 太田島1)
小杉ハツさん(明30・6・3生 桑原)	〃 11	田崎トメさん(明30・6・8生 小泉3)
金澤壮一さん(明30・6・28生 姿2)	〃 12	福崎トメさん(明30・8・3生 田麦)
金子欣二さん(明30・10・24生 四日町新田2)	〃 13	飯塚クマさん(明30・10・29生 水沢市ノ沢)
陽田スイさん(明30・11・10生 上新田1)	〃 14	石澤タマジさん(明30・11・20生 土市1)
山口スギさん(明30・12・16生 野岩)	〃 15	小林佐吉さん(明30・12・20生 津池)
福島サワさん(明31・2・18生 峠)	〃 16	金澤カネさん(明31・2・26生 土市3)
松澤ミユさん(明31・3・5生 川治下町3)	〃 17	春日トメさん(明31・4・8生 樽沢)
小林音作さん(明31・5・19生 姿1)	〃 18	野村トラさん(明31・6・10生 北新田1)
鈴木キヨさん(明31・7・10生 学校町1)	〃 19	藤横イトさん(明31・7・21生 北新田1)
富井セイさん(明31・8・1生 馬場2)	〃 20	

～あなたは、ほんとうの
脳死がわかりますか～

脳死とは何か!

- ◆10月7日(水)・14日(水)
午後7時～9時
- ◆十日町市公民館
(学校町2)

タイムリー講座

- 講師 ▼生田房弘氏：7日
(新潟大学脳研究所長)
- ▼金子修氏：14日
(新潟県弁護士会会員)
- 参加費 無料
- 申し込み 9月30日(木)までに、
十日町市公民館へ。

■内容 「子育て」「親子関係」
「世代間交流」「人間関係」「老い」「健康づくり」「学習・情報」
「人づくり・まちづくり」のそれぞれ
の観点から豊かさを考え

■学習日 毎週火曜日午後7時～9時
■期間 10月～12月(8回)
■申し込み 毎週火曜日午後7時
誘い合せて参加してください。

第1回目

9月22日(火)
夜7時～9時

- 十日町市公民館学習室
- 映画と話し合い
- 仲間づくり学習計画 —

婦人学級

地域・家庭・生き方再考
共存・共生のための
豊かさを求めて

「豊かさ」に対する考え方は、多種多様です。しかし、一人ひとりの豊かな人生は、人々との豊かな共存・共生が土台にあつてはじめて現実になります。この「共存・共生」という観点から、地域・家庭・生き方の豊かさを再考することをテーマに学習する「婦人学級」を開級します。隣近所・仲間などを誘い合せて参加してください。

■講師 松田鉄夫氏(元塩沢商工高等学校長)

■資料 「明日の十日町市の地域福祉のために」を利用します。

■申し込み 連絡用ハガキ3枚を添えて十日町市公民館(☎57-5011)へ。申込書を用意してあります。



ともにすすもう。「克雪・利雪・親雪」時代

～雪に語り、共に学び、雪と遊んで、明日を拓こう～

9月19日(土) 午前10時～午後6時
9月20日(日) 午前10時～午後4時

第12回 克雪・利雪 フェア

クロス10
(駐車場・バザール広場
グランドホール)



講演会

- とき 9月19日(土)午後7時～
- ところ クロス10 2階中ホール
- 講師 森 巖夫氏 (明海大学 不動産学部教授)
- 演題 「雪国未来と快適生活」
～住生活の在り方を求めて～



講師紹介(略歴)

昭和6年 山形県に生まれる
昭和28年 東北大学農学部卒 大学院進学
昭和48年 農学博士
平成元年 島根大学教授(農山村地域経営学講座)
平成4年 明海大学不動産学部教授
(ほかに、東京大学・東北大学・東京女子大学の講師を兼任。)

“100インチ” ビデオコーナー

(初公開)

- ◆「昭和31年の十日町」(カラーと白黒)
- ◆「木材プレカット加工」
- ◆アニメも放映します

5本柱で 雪と暮らしを考える

- 講演会(雪国未来と快適生活)
- 雪関連技術製品等の展示・宣伝・販売
- 住宅相談および支援制度PRコーナー
- 飲食・遊び・プレゼントなど催し物
- 保存雪を利用した雪あそび広場・雪のイベント・ステージ

展示・販売コーナー

～約30企業参加～

- ▶屋根雪処理技術関連
- ▶除排雪技術関連
- ▶各種除雪機械関連
- ▶利雪技術関連
- ▶その他雪国の生活用品関連
- ▶パソコン・ワープロ体験・販売コーナー

雪国情報提供コーナー

- *関連する資料や書籍・パンフの提供および販売
- *相談(建築士会より建築士が3人常駐)
- *支援(融資・補助)制度の紹介

パネル展示コーナー

- ▶絵画「私の描く楽しい“まち”、住みたい“まち”」(県コンテスト入選作品)
- ▶克雪タウンづくりコンテスト入選パネル
- ▶木造耐雪構造物の実例紹介写真パネル(農林水産省森林総合研究所十日町試験地庁舎)
- ▶「雪国十日町の“昔と今&冬と夏”」
コントラスト・フォト・パネル

雪国の永遠のテーマである雪と暮らしを考え続け、雪国の明日のより良い暮らしを提案しながら、新しい雪国の可能性を追い求め続けてきたフェアは、今年で12回目を迎えました。今年から地域の関連団体とともに実行委員会組織をつくり、長岡市で行われる国際雪氷学会と合わせ、十日町の雪現場や雪施設を紹介するパンフレットを作成して、内外の雪関心者に働きかけます。国内外から多数の参加者やお客様を迎えて開きますので、ぜひご家族そろっておでかけください。

お楽しみコーナー

- ※積雪深予想コーナー
今年の雪は○m!?
- ※夢の大抽選会
- ※野外音楽会
雪のステージに市内中学校の
プラスバンドが出演
- ※飲食出店
- ※無料サービスコーナー
射的・輪投げ・水ヨーヨー
スーパーボールすくい
わたあめ





健康と豊かな福祉はみんなの力で

'92健康づくりフェア 市民福祉まつり

9月25日(金)・26日(土)・27日(日)

市民会館ホール

クロス10

26日(土) 午前10時～午後5時

27日(日) 午前9時～午後3時

クロス10

25日(金) 市民会館ホール

午後7時～9時

大ホール

■各種相談コーナー

- ・健康相談(内科) 26日 午後2時～4時
- ・歯科相談と 27日 午前10時～午後3時
歯磨指導
- ・栄養相談・薬事相談
- ・国保・年金・福祉事業のPR

■展示コーナー

- ・成人病予防コーナー(肥満予防)
- ・検診紹介(大腸がん)、禁煙教育、乳がん視触診モデル
- ・調理師会による各種料理展示(各種鍋料理) 27日
- ・福祉施設・作業所紹介コーナー(なかまの家紙すき実演)
- ・健康パネル展示・即売コーナー
なかま作業所家族会手作り作品、野菜販売26・27日、やまな会
あんば27日10時・13時30分の2回
- ・その場で当たるスピード抽選・薬草パネル等展示、薬味酒の試飲
- ・ファーストフードの実物展示

バザール広場

楽しさいっぱい!

- ・昔の遊びコーナー・健康ラリー
- ・かってに落書きコーナー
- ・空飛ぶ風船、第2回ゲーム大賞
- ・日赤救急法実演、
- ・アニメビデオ上映

(レセプションホール)



中ホール

- ・くらしを支える福祉機器展
- ・ほのぼの福祉写真展
- ・点字パソコンのデモンストレーション
- ・お年寄りの相談コーナー(26日午後1時～5時)
- ・ホームヘルパーによる老人・身障者介護講習会
- ・おもちゃ図書館
- ・ふれあいメッセージコーナー
- ・車イス体験(車イス昇降機、リフト付バス)

レセプションホール

27日(日) 午前9時30分～午後0時30分

「'92トレーニング&フィットネス」
演題/くらしの中のフィットネス講座
～自強術・太極拳・親子体力づくり
体操・ソフトエアロビクス～

グラントホール

- ・献血コーナー(27日午前10時～午後3時)
- ・リサイクルバザー

駐車場

- ・健康増進車「すこやか号」の体力測定

ロビー・ギャラリー

- ・高齢者、身障者作品展
- ・ボランティア活動、地区社会福祉会紹介
- ・日赤・共同募金コーナー

市民体育館

26日(土) 午後7時～9時

- ・ハローハローレクダンス

講演会



講師/高森和子氏(元女優・作家)

演題/母の言い分、老いの言い分

式典

- ・挨拶
丸山十日町市長
水野十日町市健康づくり
推進協議会長
- ・祝辞 須藤県議会議員
- ・健康づくり作文の表彰と発表

昔のおやつ講習会

～地域の食文化を

伝えよう我が子に～

(社)新潟県栄養士会十日町支部では、「生き生き長生き元気な我が家」をテーマに、地域に伝承されるおやつの調理講習会を開きますので、ふるってご応募ください。

- とき 9月26日(土)午後2時～
- ところ 十日町市公民館調理室
- 対象 子供と大人の2人1組
で20組(40名)まで。

■参加費 無料

■申し込み 電話かハガキで氏名・年齢・連絡先を志田(十日町小給食室☎57-1835)まで。

過ぎゆく夏の風物詩

諏訪まつり終る

～3日間で延べ11万人の人出～

残暑厳しい八月二十五日(火)から二十七日(木)の三日間にわたり、十日町四大祭りの一つ「諏訪まつり」が延べ約十一万人の人出でにぎわい、過ぎ行く夏を惜しみました。二十五日には万灯、大民謡流し、仮装行列の前後祭が盛大に行われました。民謡流しには、二十五団体、千百人、仮装大会は七団体、九人の個人参加があり、沿道の見物客から盛大な拍手と歓声があがりました。二十六日・二十七日は、俄みこし、子供みこしのオイヨー、オイヨーの掛け声が各町内に響きわたり、市街は祭り一色に彩られました。祭りの最後は、勇壮な荒みこしの環御で、華やかな祭りが終了しました。



市内の豪傑が担ぐ勇壮な荒みこし



センターに通報する鈴木さんと丸山市長

緊急通報システムの モニターがスタート ～県下初の試み安全センター方式～

八月二十一日(金)、民間の安全センター方式による緊急通報システムの通報式が、市内五人のモニターの一人鈴木スミさん(袋町東)宅で、丸山市長をはじめ郡市内の福祉関係者が見守る中行われました。第一報が看護婦と相談員が二十四時間待機している安全センターに届くと、利用者の相談を受け、必要に応じて救急車を呼ぶなどを手配してくれます。第一報が協力員に届く現在のシステムと比較すると協力員の負担が軽減されるとともに、利用者がより気軽に通報できます。通報は、従来と同じペンダント型通報機を押すだけ。鈴木さんは「気安くかけることができました」と語っていました。

話題アウカルト

生徒会

体育祭



遠田あゆみさん
(2年)

南中学校では、九月二十日(日)に体育祭があります。その目玉は何といっても「南中トライアスロン」でしょう。去年は、本当に燃えて言葉でいい表せないほどすばらしいものでした。そうすると今年も期待がかかります。今、応援団を中心に、応援練習をしたり、また、いろいろな種目の練習に、みんなが頑張っています。応援では、各々の選手に頑張ってもらいたいと思う気持ちから、どの軍も、大きな声が出ています。種目練習でも、その応援にこたえようと、いっしょうけんめい練習にはげんでいます。

わたしたちの 学校自慢

(42)

南中学校

西原正泰 校長
生徒数：634人



いっしょうけんめいに応援します

今年の南中の体育祭は、絶対にもものです。体育祭まであと少し。頑張りたいです。

クラブ活動

スーパージョー



小林浩司くん
(3年)

我が南中学校の陸上部は、スー



7月に行った「ほたるの夕べ」で親子のふれあい

みんないきいき。 サフル交流録 PART 18

十日町おやこ劇場

(代表 佐野涼子)

十日町に生の舞台をと会員募集に励む

おやこ劇場とは、子供のための生の舞台を定期的に鑑賞したり、親子が生き生きと遊べる機会を持ったりして、親子の絆と友情の輪を広げてゆく会員制の会で、全国に703劇場あります。ぜひ十日町にも、生の舞台を持つことができる力のある会が欲しいと願い、仲間を募り7人ほどでおやこ劇場をスタートさせました。

4月には、おやこ劇場作りの第一歩にしたいと、劇団あとむによる「あとむの時間はアンデルセン」の公演を実現させました。チケット制でしたが、2回の公演で600人ほどの親子から楽しんでいただき、スタッフ一同胸をなでおろしました。また、自主企画で7月に「ほたるの夕べ」を開き、ほたる観賞と花火を楽しみました。12月2・3日には2回公演で「青柳常夫ふれあいコンサート」を開く予定にしています。チケット制ではなく会員制の会費として開きたいと、スタッフ一同意欲を燃やしています。そのためには、秋までに500人を目標に会員を募り、今後活動する上でも大きな輪を広げたいと考えています。

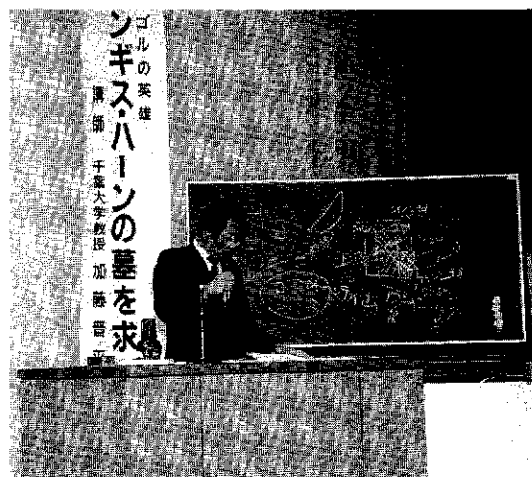
子供たちが生の舞台を見て喜ぶ姿を見ると、もっともっと経験させてあげたい。親子で一緒に楽しむひとときを大切にしたいと、親ならだれしも思うのではないのでしょうか。ぜひ、おやこ劇場が十日町に定着し、定期的に生の舞台が開かれるよう、親子そろって仲間になっていただければ幸いです。



12月の公演に向け準備に励んでいます

このコーナーは、運動や文化、芸能などを楽しんでいるサークル、クラブなどを紹介するコーナーです。このコーナーで自分たちの頑張っている姿をアピールしてみませんか。

総務課文書広報係
(☎57-3111 内線214)



3年間の軌跡を語る加藤先生

「チンギス・ハーンの墓 発見は間近」

～考古学の第一人者、加藤先生語る～

九月四日(金)午後六時三十分から十日町市民会館ホールで文化講演会が開かれ、約三百人が出席しました。

これは、博物館友の会(会長大島伊一氏)と十日町市公民館が市民の皆さんに考古学を知ってもらおうと、十日町になじみの深い加藤晋先生(千葉大学教授)をお招きして実現したもの。演題は「モンゴルの英雄チンギス・ハーンの墓を求めて」。

加藤先生は、三年間にわたる調査研究の軌跡を熱心に語られ、「今度十日町にお招きいただいた時は、チンギス・ハーンの墓を発見していることでしょう」と、墓の発見に自信が満ちあふれていました。

九月四日(金)午後六時三十分から十日町市民会館ホールで文化講演会が開かれ、約三百人が出席しました。

これは、博物館友の会(会長大島伊一氏)と十日町市公民館が市民の皆さんに考古学を知ってもらおうと、十日町になじみの深い加藤晋先生(千葉大学教授)をお招きして実現したもの。演題は「モンゴルの英雄チンギス・ハーンの墓を求めて」。

加藤先生は、三年間にわたる調査研究の軌跡を熱心に語られ、「今度十日町にお招きいただいた時は、チンギス・ハーンの墓を発見していることでしょう」と、墓の発見に自信が満ちあふれていました。

全国ランキング五位というすごい選手もいます。ぜひ来年うちの学校から出場してほしいです。



全国大会を目指し練習に熱が入ります



池田 麻子さん

(株)ライオン堂十日町店勤務
北原・23歳

高校卒業後両親の勧めもあり入社して6年目。気さくで明るい人のたくさんいる職場に就職できてよかったと思います。仕事は食品売場のレジ係、明るくさわやかな対応を心がけています。一日中立ちっぱなしで疲れるけど、お客様が買い物をして喜ばれている姿を見てみると、疲れがどこかに吹き飛ばすような気がします。

自分の性格は、くよくよしないのでさっぱりしていること。でもちょっと気が強いかなあ。高校の時、全日本のノルディックスキーのリレーメンバーに選ばれたことがあるんですよ。社会人になってからは運動不足気味。バドミントンなどのスポーツに挑戦してみようかと思っています。

四季折々にいろいろな表情を見せてくれる十日町の山々はすてきですね。街の中におしゃれなレストランがもっと多くでき、友人と食べ歩きができればいいなあと考えています。

青春エンジョイ

明日の十日町を担う若者登場コーナーです。このコーナーに登場する人を募集しています。個人・会社の推せんでもかまいません。
■連絡先 総務課文書広報係

富井 康之さん

(株)ユーボネクス勤務
馬場・23歳

清潔感あふれる工場が気に入って入社して1年目。金塊を溶かして指輪の型を作っています。従業員の平均年齢が26歳と若く、和気あいあいとした家族的雰囲気職場です。今の目標は早く仕事に慣れること。将来は工程の最初から最後まで、一貫して指輪を作りたいと思っています。

高校、社会人になってからも、無遅刻、無欠勤が自慢。汗を流すのが好きで、夏は公民館のサークルで週1・2回のテニスを楽しんでいます。冬はもちろんスキー。ただいま恋人募集中。笑顔のかわいい健康的な女性が理想です。この冬、いっしょにスキーに行けたらいいですね。

馬場青年団に所属。お盆は夜店の準備で忙しかつたけれど、一致団結し仲間のきずながより一層強まったと思います。手作りのお盆やまつりは十日町ならではの魅力の一つ。Uターンして良かったと思います。

思いのふるさと
No.30ぬしに 塗師谷 功さん
(幸町・50歳)福島県
南会津郡只見町
出身地

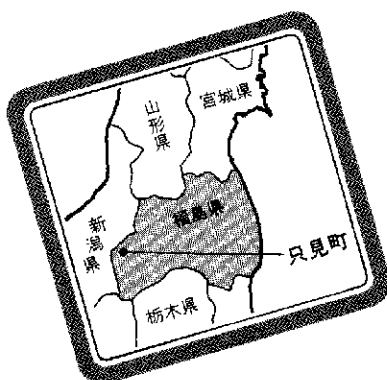
わたしのふるさととは、新潟県入
広瀬村と隣接する福島県只見町で
す。国道二五二号線やJR只見線
を利用して、会津方面へ出かけ
られた人はご存知だと思います。

只見町は、田子倉ダムを中心と
した観光と木材や蚕、米作など農
林業のさかんな町です。わたしの
育ったところは、町から遠く離れ
四方を山々に囲まれた自然いっば
いの田舎で、特に冬になると十日
町に負けないくらいの雪が積もる
豪雪地です。小学校五年生まで只
見町で過ごしました。学校は四年
生までが小さな分校で学び、五・
六年生になると往復八キロもある
道のりを本校へ通学し、冬期間は
親元を離れての寄宿舎生活でした。

子供のころ、夏には近くの黒谷
川で毎日カジカやイワナ取りに熱
中し、冬はわらざり、げんべ(雪
ぐつ)を作ったり、罌をかけてう
さを捕まえたりで勉強はそっち
をのけて遊んだことが、とても懐か
しい思い出となりました。

その後、父の仕事の関係で川崎
市へ移りましたが、どうも都会で
の生活が肌に合わずいたところ、
職場の同僚に十日町の人がいって
こちらを紹介してくれました。もう
十日町の人になって二十三年にも
なります。

四季の移り変わりがはっきりして
いる只見町はとても大好きです。
特に春の山菜、秋のキノコ取りは、
普段のんびり屋のわたしも一番楽
しみの季節です。





大きなあーれ

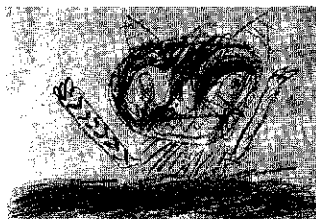
93

(3歳
1カ月)

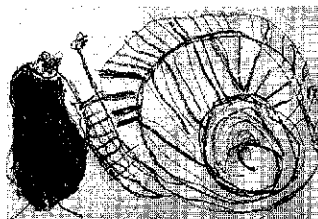
あやか
池田彩夏ちゃん
正美・さよさん長女
(四日町2)

自分で「アンパンマン」のビデオをかけて、妹の早織と見ているの。すごくおもしろくて何回も見ちゃった。この服、ママが買ってくれたの。かわいいからとっても気に入っているのよ。

じょうずに描けたネ!



紙芝居やお話に出てくる地獄のえん魔大王なの。こわそうだけどとてもみんなに人気があるのよ。



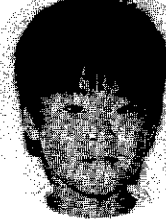
葉っぱを食べてるかたつむりを、紙いっぱいに描いたんだ。いろんな色を使ってとってもきれいだよ。

下条 保育所

93



関口 宏美ちゃん
(5歳)



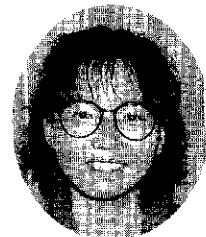
池田 陽一くん
(6歳)

わが家味 66



〈材料〉(7~8人分)

豚ひき肉...500g、なす...7個、ピーマン...5個、かぼちゃ...1/4個、しょうが...50~70g、卵...1個、塩・コショウ・パン粉・かたくり粉...各少々



宮沢美世子さん
(小黒沢・31歳)
(☎58-3089)

夏野菜のはさみ揚げ

自家製野菜を使って意外ときっぱりした味です。揚げたてにからしじょうゆや酢じょうゆが合うんですよ。子供にはボン酢が喜ばれています。まだまだ夏野菜のとれるこの季節。食卓にいかがですか。

〈作り方〉①しょうが(細かいみじん切り)・ひき肉・溶き卵・パン粉・塩・コショウをよく混ぜる。
②なすはヘタを付けたままガクを丸く切り取って二等分する。厚みの半分をヘタのところまで切り込みを入れて肉をはさむ。
③ピーマンは二等分して種を取り肉をつめる。
④かぼちゃは二センチ厚さくらいの半月切りにし、両端を少し残して真ん中に切れ目を入れ肉をはさむ。
⑤揚げたかぼちゃは二等分する。
※肉をはさむ前に野菜に軽くかたくり粉を振り、揚げる時も肉にかたくり粉をまぶすとはがれない。

その昔と今

斎木ヨシさん

(北鎧坂三・78歳)



わたしが子供のころ、土堰堤を作るために清水トンネルで働いている人達がほとんどこっちへ来たというんで、子供たちも一学級四十五人もいるほどおおぜいいたの。学校から帰って上ノ山の観音様の広場で、いっちょやくるみで数の当てつくらや、かつちんくるみ、かくれんぼなんかして夕飯になるまで遊んだことを覚えてるの。冬は雪の上にかかとでくるくる回って固くすべっこくして、そこへいっちょを投げてかかとの穴にすべって入ったのを、だれがいっぱ集めたかなんてしてたんその。北鎧坂は上の村と下の村があつた。

で、上の村から嫁に来たわたしは同じ村っ子だったから、村のことがわかって気が楽だったの。そのころは豆腐屋をしていて毎日朝早くからの仕事で、冬でも四時前には起きていた。注文があると一番早い義父は十二時過ぎには仕事をしていたの。動力が入ってからはだいぶ楽になったんそ。長男が高校卒業するころ家の都合でやめたんその。今思うと懐かしいで。子供が小さかった時は、汽車に乗って岩沢の不動様に行ったりするの、一年に一度くらいあって大人も子供も楽しみにしてたつて。ちっと前までは、公民館へ近所のばあちゃん達と盆栽教室に行つて習ったこともあって、今では小さいものは自分で囲いもできるようになり、人の盆栽を見るのも張り合いだての。鎮守様の掃除のあと、持ち寄りの茶菓子でお茶やお酒を飲んだり、老人会の最後はみんな肩を組んで「星影のワルツ」を歌ったりするのも楽しみの一つです。

第4回県民コンサート——

長岡室内合奏団演奏会

—— 主催 県教育委員会、十日町市教育委員会 ——

- と き 9月27日(日)午後6時開演(5時30分開場)
- ところ 十日町市市民会館(学校町1)
- 内 容 ①公演団体 長岡室内合奏団(団員10名)
②演奏曲目 ドボルザーク：弦楽のためのセレナーデほか
- 入 場 無 料(整理券を発行しますので、鑑賞希望者は市内の各公民館、教育委員会、楽器店でお求めください。)
- 問い合わせ 十日町市民館 ☎57-5011

希望舞台——

天までとどけ 新宿アパート
「さくら荘物語」 十日町公演

—— 主催 雪ん子ネットワーク ——

- と き 9月30日(日)午後7時開演(6時30分開場)
- ところ クロス10大ホール(本町6-1)
- 入 場 前売券：一般3,000円、中・高生2,000円
- 問い合わせ 雪ん子ネットワーク事務局(関定作業所2 F ☎57-1192)

10月1日

商業統計調査
にご協力
ください

10月1日現在で、全国一斉に「商業統計調査」が行われます。この調査は、食堂、そば店、喫茶店などの分布状況、販売活動を把握し、行政や中小商業施策の基礎資料として利用されます。

調査員が9月下旬にお伺いしますので、ご協力ください。

■問い合わせ 総務課文書広報係(☎内線516)へ。

クロス10
臨時休業

～棚卸しのため～

9月29日(火)午後1時～
30日(水)正午まで。

■問い合わせ
クロス10 ☎57-2323

クロス10では、棚卸しを行うため臨時休業いたします。9月29日の午後1時から30日の正午までです。なお、正午以降に営業を開始いたしますので、どうぞご利用ください。

第26回 市民スポーツ大会

10月10日
体育の日

■申し込み 9月25日(金)までに各事務局、総合体育館へ。

部 門	会 場	期 日	参 加 対 象	問 い 合 わ せ (事務局)
ソフトボール	信濃川運動公園野球場	4日	一 般 男 女	重 野 光 夫 (☎57-6308)
小学生サッカー大会	東小学校グラウンド		小 学 生	庭 野 和 浩 (☎57-3111、内線273)
ゲートボール大会	信濃川運動公園野球場	5日	連 盟 会 員	小 川 修 治 (☎57-5926)
駅伝競走大会	陸上競技場ほか市内道路	10日	地域・職場・高校・中学・女子	福 崎 勝 幸 (☎57-3111、内線213)
体操競技大会	十日町高校東体育館		ジュニア・中学生・高校生・一般	金 子 芳 信 (☎52-3757)
野学童野球大会	信濃川運動公園野球場・青少年運動広場		小学生5年以下の部・小学生の部	小 林 繁 (☎57-4508)
球 400歳野球大会	笹山野球場		一般(但し選手は40歳以上で1チームの年齢合計は常時400歳以上であること)	種 口 信 (☎52-3575)
バスケットボール大会	十日町高校西体育館 南中学校体育館		一般男女(高校生含む)	南 雲 和 幸 (☎57-3111、内線134)
卓 球 大 会	市民体育館		小学生・中学生・高校生・一般	湯 沢 一 彦 (☎57-9166)
ソフトテニス大会	信濃川運動公園庭球場		中学生(3年生のみ)・一般男女(高校生含む)・婦人	岡 村 久 男 (☎57-8757)
テニスシングルス大会	総合公園庭球場		一 般 男 女	蔵 品 茂 昭 (☎57-3111、内線333)
ジュニアバドミントン大会	吉田中学校体育館		小学生・中学生	保 坂 正 行 (☎57-3111、内線334)
ババママフットボール大会	総合体育館		既 婚 男 女	村 山 潤 (☎57-3111、内線213)
柔 道 大 会	武 道 館	11日	小学生・中学生・一般(高校生含む)	田 川 正 幸 (☎57-2625)
少年剣道大会	西小学校体育館		小学生・中学生・高校生	西 野 幸 雄 (☎57-8339)
空 手 道 大 会	武 道 館		小学生・中学生・一般(高校生含む)	野 本 修 (☎52-3186)
相撲小学生新人戦	水沢小学校相撲場		小学生(3・4・5年生)男子	清 野 山 和 夫 (☎57-4860)
サイクリング	塩ノ又方面		小学生高学年以上	根 津 芳 雄 (☎57-8643)
登 山	胸ヶ岳方面		小学生高学年以上	

第6回十日町
長距離カーニバル

県陸上長距離界のレベルアップと、競技者の底辺拡大を目指し、9月23日(水)に陸上競技場で十日町長距離カーニバルが開かれます。

男子1万回は、東日本縦断駅伝

体育・スポーツ
コーナー
総合体育館(☎52-4377)

新潟県チームの最終選考を兼ね、その他の種目についても、今後開かれる県中学駅伝、県高校駅伝、県縦断駅伝等を占う意味でも目が離せません。

レースの見所は、本田技研をはじめとした日本トップクラスの実業団チームからの招待選手を中心に、東京農大等、各大学の箱根駅伝メンバーや地元選手がどこまで食い下がるかなど白熱したレースが期待されます。

日本一線級の選手のデッドヒート

トが予想されるこの大会を、ぜひご覧ください。

■と き 9月23日(水)

■ところ 十日町市陸上競技場

■日 程 午前9時30分・中学男子1500m、10時・男子1500m、10時15分・女子1500m、10時40分・中学男子3000m、11時10分・男子4×1500mリレー、11時40分・女子3000m、12時10分・男子3000m、2時10分・小学男子1500m、2時40分・小学女子800m、2時55分・女子3000m、3時15分・男子1万回

9月 体育施設無料開放日は24日(木)です。

■受付期間 9月14日(月)まで ■抽選日(許可証交付) 9月16日(水)

について、次のとおり都市計画(案)を縦覧します。

■期 間 9月11日(金)～25日(金) 午前8時30分～午後5時

■場 所 建設部克雪都市計画課(☎内線273・275) 十日町土木事務所(☎57-5511)

9月 交通安全キャンペーン

■高齢者交通安全旬間 11日(金)～20日(日)

大切な 我が身を守る
交通ルール

■秋の全国交通安全運動 21日(月)～30日(水)

秋の道 ゆずる気持ち
と 待つゆとり



8月中の交通事故発生状況

()は累計

市 町 村	発生件数	負傷者数	死者数
十日町市	平成4年 25(124)	30(143)	1(2)
	平成3年 31(121)	36(133)	1(2)
川西町	平成4年 16(68)	19(81)	0(0)
津南町	平成3年 12(70)	13(84)	0(1)
計	平成4年 41(192)	49(224)	1(2)
	平成3年 43(191)	49(217)	1(3)

事故発生

軽乗用車とバイクが 衝突し死亡事故

8月12日(水)午後7時45分ごろ、寿町2の市道交差点で左

折しようとした21歳の男性の運転する軽乗用車と直進中の17歳の少年が運転する原付バイクが衝突し、バイクの少年が死亡する重大事故が発生しました。

とおがまちの自然

(理科センター)

ホ ツ ツ ジ 66



日当たりのよい山地に普通に見られる高さ1～2mの落葉低木です。よく枝分かれし、若枝が赤褐色を帯びて鋭い3稜形をなしているのが特徴の一つです。

8～9月ごろ、小さな白または淡紅色の花を枝先に穂状につけるので穂ツツジの名がついています。花卉が3つに離れている小さな花だけからは、ツツジ科というイメージはわいてきません。

果実の中には翼のある種子があります。果実が3つに割れると風に飛ばされていきます。

秋季 小児マヒ(ポリオ)生ワクチン投与

◆会場 十日町市保健センター

◆受付時間 午後1時45分～2時15分

期 日	対 象 地 区
10月1日(木)	中条・吉田・下条・水沢
10月2日(金)	十日町・川治・六箇

②印鑑(印鑑をついた問診票を持参するときは除く) ③市内に住民登録をしていないときは、住民登録をしている市町村から「予防接種実施依頼書」をもらって来て下さい。

■問診票 当日、問診票の記入がありますので、朝と昼の体温を必ず測り、お子さんの健康状態を良く知っている人が連れて来て下さい。都合がつかないときは、あらかじめ問診票を保健衛生課に取りに来て下さい。

■問い合わせ 保健衛生課保健衛生係(☎内線138・139)へ。

結核予防週間

9月24日(木)～30日(水)

新潟県の結核事情は、健康診断予防接種等の予防対策の進展、化学療法を中心とする治療法の進歩や結核予防週間の実施などによる

啓もう普及により、昭和30年以降著しく改善されました。

登録患者数は、昭和34年には48,280人であったのに対し、平成3年には2,888人となり年々減少しています。

しかし、新潟県の結核患者は平成3年に新たに720人も発生しており、全国でも年間5万人以上もの新たな患者発生がみられます。今もってわが国最大の感染症である結核を追放するため、健康診断等を積極的に受診し、結核予防につとめてください。

不用品販売セール

あなたのご家庭で、使わずに眠っているものはありませんか。買ったばかり全然使用していないもの、いらなくなったけれど十分使えるいろいろな不用品や死蔵品は、どこのお宅にも必ず一つや二つある

と思います。どんどん持ち寄り品物を有効に活用しましょう。

〈不用品の受付日〉

■とき 9月19日(土)21日(月)午前9時～午後4時30分(21日のみ午後3時まで)

■ところ 市民体育館(学校町1)

〈不用品の受付品〉

■内容 ①あなたの希望価格をつけてください②衣類は新品に限り③交換(販売)された品物は10%の手数料をいただきます④自転車、スキー等の大きいものは受け付けません

〈不用品の販売セール〉

■とき 9月26日(土)午前10時～午後5時 9月27日(日)午前10時～午後3時

■ところ クロス10(本町6 1)

■問い合わせ 消費者協会(商工観光課内☎内線31)へ。

酒害の懇談会

つい酒を飲み過ぎる人やその家族の会です。

■とき 9月18日(金)午後1時30分～3時

■ところ 十日町保健所

■申し込み 十日町保健所(☎57-2400)または、保健衛生課保健衛生係(☎内線138)へ予約してください。

心の健康相談

ノイローゼ気味で眠れないなど、悩みをお持ちの人はお気軽にご相談ください。

■とき 9月25日(金)午後1時30分～3時

■ところ 十日町保健所

■担当 柳沼医師(五日町病院)

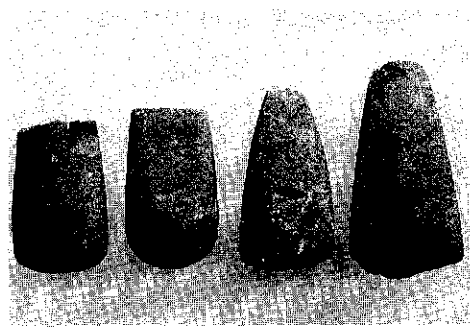
■申し込み 十日町保健所または保健衛生課保健衛生係へ。



磨製石斧は木材の切断、加工に使用されたと思われる石器である。柄につけられて使用され、柄と刃の方向が同じ斧と柄と刃が直交する手斧とがある。柄は普通の遺跡では残っていないが、低湿地の遺跡から発掘されており、その柄から石斧の使用法が推測できる。柄につけた部分が変色していたり、アスファルトが残っていたりもする。

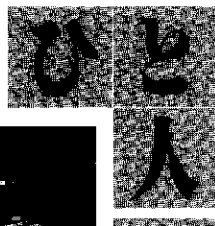
形は側縁や頭部に稜をもつて研磨された、定角式磨製石斧が一般的である。断面が楕円形の乳棒状磨製石斧と呼ばれる石斧は、縄文前期のもので当地方には数少ない。刃は両刃であるが、まれに片刃のものがあり、手斧やノミとして加工具として使用されたと思われる。刃のところだけを研磨した局部磨製石斧は、縄文期の初期に製作され、それも片刃のものが多い。

縄文時代後期以後には、実用にならない小さな磨製石斧があり、それに穴があけられているものもある。多分に装飾品かと思われ、特に蛇紋岩などの美しい石が多い。研磨もていねいで、精巧に作られたものが多いことから、装飾品であったものであろう。



磨製石斧

磨製石斧は、遺跡で採集されるものでは破損品が多い。研磨しやすい石質は、それほど硬くはないであろうし、その使用方法も激しかったのであろう。写真の磨製石斧も、頭部が破損して折れていたり、刃のところがぐざぐざに破損したり、なくなっている。研磨に相当な時間をかけた道具である。



市内で初めて全中水泳大会に出場し自己記録を大幅更新



山口理香さん
(馬場2・14歳)
(水沢中学校2年)

市内の中学生で初の快挙を成し遂げた山口さんは、八月二十二日から二十四日まで長岡市の悠久山プールで開かれた、全日本中学校水泳競技選手権大会の百、二百メートルバタフライの部に出場しました。

今年になってメキメキ力をつけ、七月の県大会で両種目とも優勝し、県内のトップの座につきき全中へのキップを手に入れました。大会では全国の壁は厚く、入賞こそできませんでした。百、1分7秒、二百、2分28秒とそれぞれ自己記録を更新する頑張りを見せてくれました。「みんな速くてびっくり、バルセロナ金メダリスト岩崎さんもとつても速かったです」と大会

を振り返る山口さん。

水泳をやり始めたきっかけは、小学校二年生のとき姉さんに誘われて十日町体力づくりスイミングスクールに通い始めてからで、バタフライは六年生から練習したといいます。スイミングスクールが生んだ初の全国級スイマー。「去年まで個人メドレー。今年になって本格的にバタフライを練習しました。素質的に一番水にマッチします」と話す根津ヘッドコーチ。

「泳ぐのは楽しくて大好きです。百、1分5秒台、二百、2分26秒台を出し、全国を目指して頑張ります」と話す若鮎山口さんは、きれいな瞳の奥に熱い闘志を燃やしています。

市の動き

(8月末日現在)

■人	□	46,136人
		(前月比+31)
男		22,730人
		(〃 +16)
女		23,406人
		(〃 +15)
■世帯数		12,620
		(〃 +11)

今月の表紙

八月二十六日(木)、総合体育館で五年ぶりに大相撲十日町場所が開かれました。

熱気でムンとする中、市内のマメ力士二十人は角界のスター貴花田関と舞ノ海関を相手に土俵上所狭しと大暴れ。三千三百人の観客はヤンヤ、ヤンヤの声援を送っていました。未来の豊富士関を目指してがんばれマメ力士。

編集後記

■先日、消防署に二十四時間密着取材に行ってきました。午前中は検査や事務を執り、午後は訓練。通報があれば出勤と忙しい職場です。目立たないけど地道な活動によって、私たちの暮らしは支えられているんだなと思いました。■市内には五十七軒の不特定多数の人を収容する建物があり、防火上一定の基準を満たすよう指導され、マークが交付されています。■広報マンになりたいと願う方です。